

令和7年度

事業計畫書
收支予算書

公益財団法人兵庫県科学技術振興財団

目 次

令和 7 年度事業計画書

1. 研究及び科学技術に関する助成事業（科学技術振興助成金事業）	1
(1) 新技術実施化の助成	1
(2) 試作試験の助成	1
2. 普及啓発に関する奨励事業（普及啓発事業）	1
(1) 科学技術振興に関する普及啓発事業の実施	1
3. 健全な財政基盤の構築と事務局の運営	1

令和 7 年度予算 正味財産増減計算書

(令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日)	2
----------------------------------	---

令和 7 年度収支予算書内訳表

(令和 7 年 4 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日)	3
----------------------------------	---

令和7年度 事業計画書

当財団は、昭和51年に設立され、50年を迎える。兵庫県下の科学技術の振興をはかるため、半世紀にわたり研究開発に関する試作試験や新技術の実施化資金に対する助成を行ってきた。近年、AI・ゲノム・環境技術等、新技術が急速に進化しており、それらを社会実装する新技術への期待はますます大きくなっている。今年度も、科学技術の研究と新技術の実用化を促進及び助成することを目的とし、下記事業を行うとともに、安定した財政基盤に立った財団運営を行う。

1. 研究及び科学技術に関する助成事業（科学技術振興助成金事業）

（1） 新技術実施化の助成

県下における科学技術に関する新技術の実施化に対し、それに必要とする経費を助成する。

（2） 試作試験の助成

県下における科学技術に関する新技術の研究または試作試験に対し、それに必要とする経費を助成する。

2. 普及啓発に関する奨励事業（普及啓発事業）

（1） 科学技術に関する普及啓発事業の実施

県民を対象として、科学技術に関する知識及び思想の普及啓発のための講演会実施、協賛、または、これらに必要とする経費を助成する。

3. 健全な財政基盤の構築と事務局の運営

令和7年度予算案 正味財産増減計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

A	B	C	D	E
科 目	令和6年度予算	令和7年度予算	差 異	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	[3,312,614]	[3,312,614]	[0]	
基本財産受取利息	3,312,614	3,312,614	0	
② 特定資産運用益	[151,800]	[151,800]	[0]	
特定資産受取利息	151,800	151,800	0	
③ 雜収益	[62]	[62]	[0]	
受取預金利息	62	62	0	
経常収益計	3,464,476	3,464,476	0	
(2) 経常費用				
① 事業費	[2,708,800]	[3,208,800]	[500,000]	
委員会費	12,000	12,000	0	
開発助成費	2,500,000	3,000,000	500,000	
通信運搬費	63,000	63,000	0	
消耗品費	67,000	67,000	0	
賃借料	16,800	16,800	0	
諸謝金	50,000	50,000	0	
② 管理費	[755,676]	[755,676]	[0]	
会議費	(81,800)	(81,800)	(0)	
旅費	60,000	60,000	0	
賃借料	21,800	21,800	0	
事務費	(23,876)	(23,876)	(0)	
消耗品費	10,000	10,000	0	
通信運搬費	5,000	5,000	0	
雑費	8,876	8,876	0	
事務委託費	(650,000)	(650,000)	(0)	
経常費用計	3,464,476	3,964,476	500,000	
当期経常増減額	0	△ 500,000	△ 500,000	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	0	△ 500,000	△ 500,000	
一般正味財産期首残高	7,280,147	7,874,758	594,611	令和6年決算予測
一般正味財産期末残高	7,280,147	7,374,758	94,611	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額				
指定正味財産期首残高	200,000,000	200,000,000	0	
指定正味財産期末残高	200,000,000	200,000,000	0	
III 正味財産期末残高	207,280,147	207,374,758	94,611	

令和7年度予算案 収支予算書内訳表

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

(単位:円)

A 科 目	B 公益目的事業会計		D 法人会計	E 内部取引控除	F 合計
	研究開発助成事業	小計			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
① 基本財産運用益	[2,454,647]	[2,454,647]	[857,967]	[]	[3,312,614]
基本財産受取利息	2,454,647	2,454,647	857,967		3,312,614
② 特定資産運用益	[151,800]	[151,800]	[0]	[]	[151,800]
特定資産受取利息	151,800	151,800	0		151,800
③ 雜収益	[62]	[62]	[0]	[]	[62]
受取預金利息	62	62	0		62
経常収益計	2,606,509	2,606,509	857,967		3,464,476
(2) 経常費用		0			
① 事業費	[3,208,800]	[3,208,800]	[]	[]	[3,208,800]
委員会費	12,000	12,000			12,000
開発助成費	3,000,000	3,000,000			3,000,000
通信運搬費	63,000	63,000			63,000
消耗品費	67,000	67,000			67,000
賃借料	16,800	16,800			16,800
諸謝金	50,000	50,000			50,000
② 管理費	[]	[755,676]	[]	[]	[755,676]
会議費	()	(81,800)	()	()	(81,800)
旅費		60,000			60,000
賃借料		21,800			21,800
事務費	()	(23,876)	()	()	(23,876)
消耗品費		10,000			10,000
通信運搬費		5,000			5,000
雑費		8,876			8,876
事務委託費		(650,000)			(650,000)
経常費用計	3,208,800	3,208,800	755,676		3,964,476
当期経常増減額	△ 602,291	△ 602,291	102,291		△ 500,000
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0		0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0		0
当期一般正味財産増減額	△ 602,291	△ 602,291	102,291		△ 500,000
一般正味財産期首残高	7,874,758	7,874,758	0		7,874,758
一般正味財産期末残高	7,272,467	7,272,467	102,291		7,374,758
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額					
指定正味財産期首残高	200,000,000	200,000,000	0		200,000,000
指定正味財産期末残高	200,000,000	200,000,000	0		200,000,000
III 正味財産期末残高	207,272,467	207,272,467	102,291		207,374,758

一般正味財産期首残高は令和6年度決算予測による